

平成21年度 国有林野事業特別会計予算（案）の概要

平成20年12月

林 野 庁

国有林野事業として、森林の公益的機能の維持増進、地球温暖化防止対策に積極的に取り組むとともに、財政の健全化を図りつつ改革を着実に推進することとし、必要な予算を計上する。

1 事業収入の確保及び事業の効率的な実施

収穫量の増加が見込まれる中で、需要動向に即応した販売を一層推進し林産物収入等の確保に努める。

また、各種事業について、公益的機能の維持増進を旨として経費の節減に努めつつ効率的に実施する。

2 森林の公益的機能の維持増進**① 森林整備の推進（事業施設費）**

京都議定書の森林吸収目標達成を図るため、国有林野事業としても間伐等の森林整備を集中的に実施し、地球温暖化の防止を推進するとともに、美しい森林づくりに資する。

② 野生鳥獣との共存に向けた生息環境等整備モデル事業（新規）

住民と鳥獣の棲み分け、共生を可能とする地域づくりに取り組むため、地方公共団体、NPO等と連携し、奥地国有林における野生鳥獣の生息環境の整備と鳥獣の個体数管理等の総合的な対策をモデル的に実施する。

③ 森林・林業体験交流促進対策（新規）

国有林野を利用した森林環境教育の一層の推進を図るため、農山漁村における体験活動とも連携し、フィールドの整備及び学習・体験プログラムの作成を実施する。

3 治山事業

民有林補助治山事業との一層の連携を図りつつ、直轄治山事業を着実に推進する。

平成21年度 国有林野事業特別会計予算（案）の概計

【歳入】

区 分	前年度 予算額	21年度 予 定 額	対前年 度 比	摘 要
	百万円	百万円	%	() は、前年度予算
国有林野事業収入	44,566	39,313	88.2	
業務収入	32,404	29,193	90.1	
林野等売払代	7,000	5,000	71.4	
財産貸付料等収入	5,162	5,120	99.2	
一般会計受入	168,975	170,853	101.1	
事業施設費	76,138	78,627	103.3	森林吸収目標達成に向けた間伐強化対策の推進 (注) 造林利子繰入2,752(3,529)百万円を含む
治山事業費	40,714	40,107	98.5	
公益林管理費	25,686	26,464	103.0	
一般行政的経費	1,401	1,560	111.3	野生鳥獣との共存に向けた 生息環境等整備モデル事業(新規) 105(0)百万円 森林・林業体験交流促進対策(新規) 73(0) "
地球環境保全 森林管理強化対策	4,192	4,299	102.6	
利子補給	20,845	19,795	95.0	
地方公共団体工事費 負担金収入	3,432	4,086	119.1	
借換借入金	231,500	247,000	106.7	
雑収入	1,167	825	70.7	
歳入合計	449,639	462,077	102.8	

注) 四捨五入の関係で計が一致しないものがある。

【歳出】

区 分	前年度 予算額	21年度 予定額	対前年 度 比	摘 要
	百万円	百万円	%	() は、前年度予算
人 件 費	65,723	63,037	95.9	
定員内職員給与	32,554	31,864	97.9	
基幹作業職員給与	7,629	6,426	84.2	
退職手当	8,623	8,344	96.8	
共済・公災等	16,917	16,403	97.0	
事業的経費	88,020	89,224	101.4	
森林整備経費	69,628	69,002	99.1	災害復旧費 3,002(3,122)百万円を含む
その他経費	18,392	20,222	109.9	野生鳥獣との共存に向けた生息環境等整備モデル事業等新規事業の事業費 178(0)百万円
利子・償還金	256,047	269,693	105.3	
元本償還	231,588	247,081	106.7	
支払利子	24,458	22,611	92.4	長期借入金利子 22,547(24,374)百万円
交付金等	7,228	7,078	97.9	
治山事業費	31,611	32,036	101.3	
予 備 費	1,010	1,010	100.0	
歳 出 合 計	449,639	462,077	102.8	

注) 四捨五入の関係で計が一致しないものがある。